学校番号	407

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語探究	2	3	AXEL 英語総合問題演習 course b 3rd edition

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語探求の授業は、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力を応用して実践させる授業です。１，２年で学んだ内容の確認、またそれを更に確かなものにするため、ステップアップした内容に触れ、その知識を習得して、それを活用した応用的表現を身につけることを目標とします。
・聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では、常に「英語を使う」ということを意識して積極的に活動に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常生活に関する指示の要点を理解することができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて必要な情報を聞き取ることができる。	・趣味やスポーツなど、日常的なトピックに関する文の要点を理解することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、旅行ガイドブックやレシピを読んで、自分にとって必要な情報を理解することができる。	・基本的な表現を使って、道案内などの指示をすることができる。 ・身近なトピックについて、イラストやものを補助的に用いて、簡単な語句や表現を用いて意見交換をすることができる。	・写真や地図など視覚的補助を利用しながら、学校や地域など身近な話題について、短いスピーチをすることができる。 ・理由とともに自分のスケジュールや 身近な話題に対する意見等を短く述べることができる。	・日常的な内容であれば、招待状、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる。 ・簡単な語句や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各課の語彙・音声、文法事項、表現方法、言語の働きを理解し、それを使い４技能５領域を様々な場面において活用できる技能を身に付けている。	目的、状況、場面等を考慮し、日常的な話題や社会的な話題について、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、その概要や詳細を表現して発表しあったりする力がある。	外国語を学ぶ目的を明確にし、各課で学んだ内容を活用し、自ら積極的に表現しようとする態度や、周囲の発言を丁寧に聴こうとする態度がある。また、授業に能動的に参加する姿勢を示している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1〜2	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(カタカナ語・弱く発音される音)を理解している。 b: 簡単な絵を見ながら、必要な情報を聞き取っている。 c: 簡単な絵を見ながら、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 時制の使い分けや完了形の意味や働きを理解している。 b: 時制の使い分けや完了形の意味を理解し、英文を読んで概要を捉えている。 c: 疑時制の使い分けや完了形を理解し、英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 時制の使い分けや完了形の論理的な使いかたを理解している。 b: 完了形を使って、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 完了形を使って、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 時制の使い分けや完了形の論理的な使いかたを理解している。 b: 完了形を使った、まとまりのある文章を書いている。 c: 完了形を使った、まとまりのある文章を書こうとしている。	英作文
	中間考査			
	Lesson 3〜4	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(子音・母音・つながって聞こえる音)を理解している。 b: 類似した絵を見ながら、必要な情報を聞き取って絵を特定している。 c: 類似した絵を見ながら、必要な情報を聞き取って絵を特定しようとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 助動詞の意味や受動態の働きを理解している。 b: 助動詞の意味や受動態の働きを理解し、英文を読んで概要を捉えている。 c: 助動詞の意味や受動態の働きを理解し、英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 助動詞の意味や受動態の働きを理解し、論理的な使いかたを理解している。 b: 助動詞や受動態を使って、基本的な語句や文を用い伝え合っている。 c: 助動詞や受動態を使って、基本的な語句や文を用いて主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 助動詞の意味や受動態の働きを理解し、論理的な使いかたを理解している。 b: 助動詞や受動態を使った、まとまりのある文章を書いている。 c: 助動詞や受動態を使った、まとまりのある文章を書こうとしている。	英作文
	期末考査			
2学期	Lesson 5〜7	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(発音されない音・子音と母音がつながって聞こえる音)を理解している。 b: 情報量の多い絵を見ながら、必要な情報を聞き取っている。 c: 情報量の多い絵を見ながら、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 不定詞の意味や受動態の働きを理解している。 b: 不定詞や受動態の働きの意味を理解し、英文を読んで概要を捉えている。 c: 不定詞や受動態の働きの意味を理解し、英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 不定詞や受動態の働きや論理的な使いかたを理解している。 b: 不定詞や受動態を使って、基本的な語句や文を用い伝え合っている。 c: 不定詞や受動態を使って、基本的な語句や文を用いて主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを理解している。	プレゼンライティング

			b: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを用いて、日常的な話題や経験ついてまとまりのある文章を書いている。 c: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを用いて、日常的な話題や経験ついてまとまりのある文章を書こうとしている。	
	中間考査			
	Lesson 8〜10	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(短縮された音・数字「長さ、分数、料金」)を理解している。 b: ダイアログを聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: ダイアログを聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 現不定詞動名詞分詞の意味や働きを理解している。 b: 不定詞動名詞分詞の意味を理解し、世界各国の文化についての英文を読んで概要を捉えている。 c: 不定詞動名詞分詞の意味を理解し、世界各国の文化についての英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表）	a: 不定詞動名詞分詞の意味や論理的な使いかたを理解している。 b: ごく身近な話題（「日本文化に関する事柄」など）について、事実や自分の考えなどを簡単な語句を用いて話している。 c: ごく身近な話題（「日本文化に関する事柄」など）について、聞き手に考慮しながら簡単な語句や文を用いて話そうとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを理解している。 b: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを用いて、ごく身近な話題（「興味のある国」など）について、まとまりのある文章を書いている。 c: 導入、本論、結論というプレゼンテーションの流れを用いて、ごく身近な話題（「興味のある国」など）について、まとまりのある文章を書こうとしている。	プレゼンライティング
	期末考査			
3 学期	Lesson 11〜12	聞くこと	a: 英語の音声の特徴(数字「時間、年月日」)を理解している。 b: モノローグを聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: モノローグを聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニングテスト
		読むこと	a: 比較の意味や働きを理解している。 b: 比較の意味を理解し、アンネ・フランクの伝記についての英文を読んで概要を捉えている。 c: 比較の意味を理解し、アンネ・フランクの伝記についての英文を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a: 比較の働きや論理的な使いかたを理解している。 b: 日常的な話題（「AI について」など）について、基本的な語句や文を用い伝え合っている。 c: 日常的な話題（「AI について」など）について、基本的な語句や文を用いて主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 導入、本論、結論というエッセイの流れを理解している。 b: 導入、本論、結論というエッセイの流れを用いて、「将来の夢」について、まとまりのある文章を書いている。 c: 導入、本論、結論というエッセイの流れを用いて、「将来の夢」について、まとまりのある文章を書こうとしている。	エッセイライティング
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度